

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学科	備考
美術Ⅱ	2	2・3	選択	普通科・国際人文科 体育科	科によって異なる

1. 科目概要および目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、美術に親しむ心を育てるとともに、自らの美的価値観と感性を高め、独創的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

2. 成績評価

作品提出(未完成でも提出) ※未完成でも生徒の制作過程を踏まえ評価する。

授業態度／授業への興味・関心 作品制作に対する主体性・独創性などを考慮する。

作品の提出・完成度 50%	授業態度 30%	ワークシート等(テスト) 20%
---------------	----------	------------------

3. 教材

教材／アクリル絵の具 デッサン用鉛筆 ねり消しゴム 彫刻刀 グルーガン等

4. 授業の展開と形態

美術Ⅰでの学習を踏まえ、主題を個性豊かに表現するための知識や技能を伸ばす。教科書や視聴覚教材を使用して美術作品の鑑賞を行い、美術の歴史や文化、表現の特質について理解を深める。また互いに批評し合うことで、コミュニケーション能力を高める。

5. 学習方法

教科書や視聴覚教材を活用して、題材について深く考えさせる。発想や構想を促すため、調べ学習やグループで話し合う機会を設ける。個々の主題に合った表現方法を工夫させる。(技法を指導)作品完成後は互いの作品について批評し合う活動を行う。(鑑賞能力を養う)

6. 履修上の留意点

- 生徒一人ひとりが互いの美的価値観を認め、尊重し合う態度をもつ。
- 美術に関する知的財産権や肖像権について理解し、自己や他者の著作物等を尊重する。
- 刃物類、塗料、器具の使用する際には、自己や他者の安全に十分注意する。

★就職・進学試験等と関連しての注意事項

美術系私立大学・専門学校への進学を希望する生徒に対して、放課後や夏休み等においてデッサン基礎・着彩基礎の指導を個別に行う。国立・公立の美術大学進学を希望する生徒に対しては美術予備校との連携を図りながら個別に指導を行う。

美術Ⅱ年間授業計画

那覇西高等学校

月	章	節	単元	その他	備考
4月	鑑賞	オリエンテーション 美術史	●日本や郷土の美術文化の歴史や特徴について学び、美的価値観や感性を高める。		
5月	絵画	デッサン	●美術Ⅰでの学習を踏まえ、鉛筆による石膏デッサンを行う。 ●モチーフの特徴を理解し、明暗・質感・重量感の表現方法について学ぶ。		
6月	デザイン	ポスターデザイン	●自ら主題を設定し、意図や主張を多くの人に伝えるためのポスターを制作する。		
7月			●モダンテクニック等を活用し、表現方法を工夫する。		
9月 10月	彫刻	アッサンブラージュによる 立体表現	●サンゴやシーグラスを用いて、生活を灯すランプシェードを制作する。 ●グルーガンの使用方法や素材の特性を理解する。		
11月 12月	版画	シルクスクリーン	●版画の種類やテキスタイルデザインの基礎を学び、エコバックを制作する。 ●版の色の重なりを考慮しながら刷る。		
1月 2月 3月	映像メディア表現	コマ撮り動画	●デジタルカメラを使用し、グループでコマ撮り動画を制作する。 ●ストーリーやカメラアングルについて考え、効果的に表現する。		